

高 兵庫県立

村岡高等学校

HYOGO PREFECTURAL MURAOKA HIGH SCHOOL

令和5年度 学校案内



／ キミの使命、どこにある？ ／



スキー部県総体 男子 33 連覇 (継続中) 女子 11 連覇

進路実績 (過去 10 年間の主な合格先: 類型設置以降)

〈国公立大学〉

鳥取大学、兵庫県立大学、兵庫教育大学、島根大学、広島大学、山口大学、公立鳥取環境大学、愛媛大学、徳島大学、鳴門教育大学、北九州市立大学、福知山公立大学、福井大学、静岡大学、信州大学、都留文科大学、埼玉大学、和歌山大学など

〈私立大学〉

立命館大学、関西学院大学、関西大学、中央大学、近畿大学、摂南大学、龍谷大学、京都産業大学、佛教大学、同志社女子大学、京都女子大学、京都ノートルダム女子大学、大阪体育大学、大阪経済大学、大阪産業大学、奈良大学、岡山理科大学、環太平洋大学、びわこ成蹊スポーツ大学、武庫川女子大学、神戸学院大学、神戸親和大学、神戸女子大学、甲南女子大学、神戸松蔭女子学院大学、流通科学大学、姫路獨協大学、関西外国語大学、名古屋外国語大学、倉敷芸術科学大学、徳島文理大学、関西医療大学、兵庫医療大学、福井医療大学、藍野大学、大阪物療大学、大阪電気通信大学、追手門学院大学、川崎医療福祉大学、関西国際大学、中部大学、愛知学院大学など

〈短期大学〉

倉敷市立短期大学、新見公立短期大学 (現 新見公立大学)、滋賀短期大学、奈良佐保短期大学、常盤会短期大学、武庫川女子大学短期大学部、聖和短期大学、豊岡短期大学、湊川短期大学、兵庫大学短期大学部など

〈専門学校〉

公立八鹿病院看護専門学校、兵庫県立但馬技術大学校、県立総合衛生学院、東京墨田看護専門学校、近畿大学附属看護専門学校、修成建設専門学校、大阪府板金工等職業専門学校、姫路情報システム専門学校、鳥取市医療看護専門学校、神戸電子専門学校、大阪ビジネスカレッジ専門学校、高津理容美容専門学校、神戸ベルエポル美容専門学校、大阪パピイ動物看護専門学校、京都IT会計法律専門学校、京都建築大学校、神戸動植物環境専門学校、大原簿記専門学校、神戸総合医療専門学校、大阪総合デザイン専門学校、大阪外語専門学校、近畿測量専門学校など

〈就職〉

日本精鉱(株)中瀬精錬所、フジッコ(株)和田山工場、フジッコ(株)浜坂工場、兵庫ナカバヤシ、株本建設株式会社、(有)順風丸、大木本建設、(株)延田エンタープライズマスターズゴルフクラブ、アイン食品、日本郵便(株)、社会福祉法人みかたこぶしの里、富士発條(株)、(株)さとう、但馬重機(株)、(株)笠谷スプリング工業、(株)NESTA RESORT、佐川急便(株)、エイワ電器(株)、(株)カットツイン、山崎製パン、(株)コメリ、全但バス株式会社、カタシマ株式会社、一般社団法人ハチ北高原自然協会など

〈公務員〉

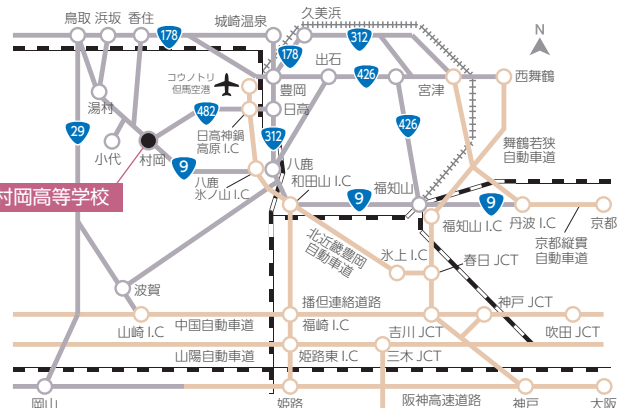
兵庫県職員 (行政職)、兵庫県職員 (学校事務)、香美町職員、美方広域消防、豊岡市役所、豊岡市消防、南但広域消防、神戸市消防局、兵庫県警、大阪府警、東京消防庁、海上保安庁、自衛隊など

アクセス

兵庫県立村岡高等学校

〒667-1311 兵庫県美方郡香美町村岡区村岡 2931
 TEL 0796-94-0201 FAX 0796-94-0203
 e-mail muraoka-hs-ad@hyogo-c.ed.jp
 web www.hyogo-c.ed.jp/~muraoka-hs/

web



村岡高校の概要

兵庫県北部（但馬地域）の山間部（関西随一のスキー場で名高いハチ北スキー場の麓）の美方郡香美町にあり、1学年2クラスの小規模校。2014年度より地域アウトドアスポーツ類型（地域創造系・アウトドアスポーツ系）を設置し、全国募集を行っている。

急速な過疎化が進行し、年々生徒数も減少し、20年前から学校存続が危惧されたが、「先人が心血を注いで創り出した地域の最高学府である教育の火を消すまい」と地域・保護者・教職員が一体となり、学校存続のために多様な取り組みが行われた。

今では、村岡高校は、地域にとってなくてはならない存在となっている。

フイールドが学び舎

町のスローガン （第2次香美町総合計画より）

こどもたちに夢と未来をつなぐまち
～美しい山・川・海 人が躍動する
交流と共生のまちをめざして～

町からの支援

- 高等学校生徒下宿費補助 4万円/月
- 高等学校魅力化支援事業 180万円/年
- 高校支援教育コーディネーター派遣

山と川と海の

スクールミッション（目指す学校像）

「人みな使命あり」の理念のもと、地域を学びのフィールドとした高校生活を通して、創造的に地域と協働することのできる人材を育成する。

スクールポリシー（育てたい人間像）

創造的に地域と協働するために必要となる三つの力

- (1) 「考える力」 ①課題発見力、②課題解決力、③新たな価値を創造する力
- (2) 「行動する力」 ④コミュニケーション力、⑤コーディネート力、⑥議論する力
- (3) 「伝える力」 ⑦プレゼンテーション力、⑧自己表現力

アドミッションポリシー（求める生徒像）

- (1) 「なにを？」: 村高の授業を通して高めた経験値を活かして、進路実現する意欲のある人
- (2) 「だれと？」: 多様な仲間とともに、豊富な特別講師や地域の人と協働して学ぶ意欲のある人
- (3) 「どこで？」: 村岡の自然豊かな地域全体をフィールドとして学ぶ意欲のある人